

令和元年 10 月 17 日（木曜日）



（発信者）
野々市市 企画振興部 市民協働課
電話番号 076-227-6056
FAX 番号 076-227-6259
Mail kyoudou@city.nonoichi.lg.jp
HP <https://www.city.nonoichi.lg.jp>

末松廃寺跡発掘調査現地説明会の開催について

国史跡末松廃寺跡は、昭和 41・42 年度の発掘調査成果をもとに昭和 45 年度に整備され、現在、史跡公園として一般に公開されています。平成 26 年度より史跡公園の再整備事業を実施することを目的に寺院内の発掘調査を行っています。

現地説明会では、発掘調査箇所公開と、調査成果についての報告をします。また、平成 30 年度の発掘調査で出土した「女子像が線刻された土製品」について、今年度作成したレプリカを展示します。

記

日 時：令和元年 10 月 22 日（火・祝） 午前 10 時から 30 分程度（雨天決行）

当日は 10 時から 14 時まで現地を公開

集合場所：末松廃寺跡公園（野々市市末松二丁目地内）収蔵庫前

備 考：駐車場に限りがあるので、コミュニティバス のっティなど公共交通機関をご利用下さい。

10 月 17 日（木）15 時より 1 時間程度、報道用に現地を公開します。

《調査成果概要》

令和元年度は金堂の北東隅の調査を実施しました。金堂は本尊を安置する寺院の主要建物で、昭和 41・42 年に一部の発掘調査が行われています。この昭和期の発掘調査によって、白鳳時代（7 世紀後半）に建てられたものと、奈良時代（8 世紀）に入り建て直された金堂が存在したことが明らかになりましたが、建物の規模や構造については不明な点があり、今年度、約半世紀ぶりに調査を行いました。

今年度の調査では、建て直した金堂の基礎に敷かれた石礫や、屋根に葺かれていた瓦が大量に廃棄されている層を発見しました。

出土した遺物は瓦が大半で、その中から、丸瓦に何らかの絵が刻まれている破片 1 点が出土しています。何が描かれているかは不明ですが、今後欠けている部分が発見されることが期待されます。

お問い合わせ先

教育文化部 文化課 文化財係 腰地 TEL227-6122